

(会議の経過) 第1回山崎南中学校区 学校規模適正化・幼保一元化に係る地域の委員会

発言者	議題・発言内容
事務局 委員	<p>※次第「3. 地域の委員会の役割について」資料2Pにより説明 私は就学前の教育・保育を推進する委員会（以下「全体会議」）の委員にもなっており、今まで3回会議があったが話が平行線。市が波賀、千種に説明会に入っているが理解されなかった。認定こども園は親の就労の有無に関係なく入れる良い制度なのに、民営化というところで話がストップする。なぜ理解が得られないかというところを市で説明しないとどちらにしても話が進まない。</p>
事務局	<p>言われるとおり、波賀、千種では理解が得られたというところまで至っていない。ただ、現時点では市として方針に基づいて理解を求めていく、それに向けた努力をしていくとしか言えない。この会議では、地域として教育・保育についてどうするか、市は民間でできるものは民間でということの基本で説明しているが、不安があるなら何が不安なのか、そういった議論をお願いしたい。学校規模適正化についても、計画では順番は後ろの方だが、地域の議論の結果もっと早くということも可能である。全体の委員会で話が進まないから地域の委員会でも進まないという考え方もあるかもしれないが、地域の委員会では、地域としての協議をお願いしたい。</p>
委員	<p>ということは、この会議で民営はやめてくれという結論になってもいいという話か。</p>
事務局	<p>基本計画の考え方については変わりはない。ただ最終的な結論というのは、行政も責任を持ち、地域の方も責任を持って、この会議で子どもたちのための議論をして出していくものと考えている。</p>
委員	<p>市全体の会議では民営化ありきで考えてくれなので話が進まない。でも今の話ではそれは置いておいて子どものための議論をしてくれという話でよいか。</p>
事務局	<p>市は民営化ありき、公の責任放棄というふうに言われるが、そうではないと考えている。そのための仕組みを検討いただいているところであり、その仕組みをみなさんに説明できて初めて民間でできるものは民間でと言えるのだと考えている。議論のうえで、地域として明確にこういう理由で民営ではダメだと結論を否定するものではないが、そういう結論が出たから、じゃあこの地域は公立でとはならない。公でできるかできないかは市全体で考えさせてもらうことである。</p>
委員	<p>学校規模適正化については、10年計画で優先校区が示されている。平成31年以降には戸原小も対象のようだが、戸原小の校舎の耐震はどうか、10年間だいじょうぶなのか。10年後にしか取り組まないという意味か。</p>
事務局	<p>市では耐震化テストを順次行い、耐震強度が不十分なところから改修している。戸原小については校舎は問題なかったが体育館は耐震強度が不十分のため建替えを行った。城下小は南校舎が耐震強度が不十分のため、来年度を目標に進めている。計画では平成31年以降となっているが、少子化が計画よりも進み、地域の合意があるならば先に実施することも可能であり、10年間放っておくことが適切かどうかは議論いただくところでもある。</p>
委員	<p>※委員会要領について確認いただき、会長及び副会長の選任について、互選により会長を西川昌孝氏（中井自治会）、副会長を釜井宣雄氏（宇原自治会）とし、以降、会長の進行による。</p>
事務局	<p>国の総合こども園法案が取り下げられ、認定こども園をとということになるよう</p>
委員	<p>国の総合こども園法案が取り下げられ、認定こども園をとということになるよう</p>

委員	<p>である。所管省庁の違いもあり、補助金の一本化など検討されるようだ。城下では幼稚園でもっと長く預かってもらいたいという話も聞く。藤木さんの話で思ったが、市の方針がはっきりしていないから認識が違っているのではと思う。市に対してどういう対応を求めるのか、それはこの会議の意見次第でも対応を考えざるを得ないことにもなるのではないかと思う。より良い幼保一元化等が実現できるよう、みなさんの英知をお借りしたい。</p>
事務局	<p>この話は向こう100年に渡る大事な問題だと思う。戸原では昔から幼稚園ではなく保育所ということでやってきた。今、幼稚園と保育所をいっしょにしようという話であるが、今後、この地域で一番良い方法を検討していけたら良いと思う。</p>
委員	<p>※次第「5. 学校規模適正化・幼保一元化推進に関する市の基本的な考え方について」資料3P以降により説明</p> <p>事務局の説明について意見、質問はあるか。なければ次の今後の進め方について事務局より説明を。</p>
事務局	<p>学校規模と幼保一元化について、同時に進めていくのか、どちらかを重点的に進めていくのか、また協議の期間等についても協議をいただきたい。</p>
委員	<p>説明を聞く限りは、どちらの問題もこの地域は後回しで、まだまだ考えなくてもいいようにも思うが。</p>
委員	<p>学校規模適正化・幼保一元化、どちらが先とか、それぞれいつまでということを行行政側で示してもらわないと議論ができないのでは。</p>
委員	<p>幼保一元化のほうが先に議論すべきかと感じる。民間でできるものは民間でというのが前提としてバンと出てしまっているから話がこんがらがっている。</p>
委員	<p>H21の基本計画の中の推進の方策では、民営での可能性と説明してあるのに、市の全体会議では民営を前提で議論をしてくれになっている。それが結論なら協議にならない。この地域では複数の認定こども園ができる可能性がある。担い手が違えば、平等な教育保育という話が成り立たないと思うが。</p>
委員	<p>平成21年の頃は、民主党政権の狙いは幼保一元化することで経費を削減することだったのではと思う。平成22年4月時点では私立の認定こども園の方が確かに多いが公立のものも多くある。国の体制も揺れているし、市もそれに従って揺れることだろう。ただ、市民の意見を聞いたうえで、こうしていくといった基本はきちんとしてもらわないと。ただ単に経費削減ではいけない。他にご意見は？学校規模適正化については少し後回しにして、幼保一元化の方の議論を先に進めていくこととしたいが、そうすると戸原小学校区と城下小学校区で事情が違ってくるので別々に議論をすることになるがそれで事務局よいか。</p>
事務局	<p>基本は中学校区で検討いただくこととしている。まず中学校区で方向性を決めてもらって、その後、必要な部分を小学校区でということをお願いしたい。</p>
委員	<p>先日の連合自治会の場で、各地区で委員会を立ち上げてほしいと言われたので立ち上げたが、平成21年の説明時にこの地域は10年後という話であったのでそのつもりでいた。南中学校区は最後まで良かったが、今決めてくれと言われるならもっとよく考えないといけない。すぐするのか、まだしばらく置いておくのか、きちんとしておいたほうがよいと思う。</p>
事務局	<p>今日この場で城下と戸原でどうするか決めてということではなく、まず全体の大きな方向性を決めてもらって、この部分は小学校区で協議しようといった整理をお願いしたい。</p>

委員	学校規模適正化については、何年先に実施すべきかを審議するということによいか。
委員	少子化が進んでいることは分かるが、国では予算の修正審議中であり、市で色々な事を進めるにしても、補助金のことなど国の予算がきちんとしてくるのか。
事務局	総合こども園法案が見送られ、認定こども園制度の拡充ということになりそうだが、市としては国県の現行の認定こども園に係る諸制度により予算を確保し、進めていく考えである。
委員	中学校区でまず協議して、その後に小学校区別で協議するという流れで、ということですね。
事務局	平成21年時点での計画では、山崎南中学校区は10年後となっているが、少子化は予想よりも進行している。じゃあこの計画はなんだったのか、といったお叱りは受けるつもりである。ただ、この機会に南中学校区で本当に10年先で良いのかどうか、地域の子どものあり方が今のままでよいのか、子どもたちのためにどんな仕組みをつくっていくのがよいのか、ご苦勞をおかけするが保護者の方と地域の方といっしょに考えさせていただきたい。
委員	それぞれの思いがあると思うが、近いうちに2回目の会議を持つこととしたい。8月25日土曜日、午後7時30分から城下ふれあいセンターで願います。